

標的型攻撃メール訓練サービス

KIS MailMon

カスタマイズガイド：応用編

この度は、標的型攻撃メール訓練サービス「KIS MailMon」をお申込みいただきまして、誠にありがとうございます。**本書では**、標的型攻撃メール訓練ご担当者様に向けて「KIS MailMon」の**カスタマイズ要素を説明**いたします。基本的な操作方法については「KIS MailMonスタートガイド（基本編）」を確認してください。

ご利用に際し、ご不明な点は、以下宛にお問合せ下さい。

お問合せ先：KIS MailMon サポート
support@kis-sec.co.jp

- ・はじめに
- ・カスタマイズ（要素一覧 p5）
メール件名、本文、添付ファイル、リンク先画面、配信リスト、送信元
- ・その他 便利設定（p22）
- ・参考

【訓練実施者】

インターネットへ接続できるパソコン、ブラウザでご利用できます。

<推奨環境>

- OS : Windows10以降
ブラウザ : Microsoft Edge / Google Chrome
各ブラウザの最新版に対応しています。

【訓練対象者】

パソコンやMac、スマートフォンでメールが受け取れる環境が必要です。

【サポート窓口】

- お問合せ先 : KIS MailMon サポート
メールによるお問合せ : support@kis-sec.co.jp
サポート時間 : 平日9:30～17:30 (土日祝祭日、年末年始、弊社指定休日を除く)
製品ページ : <https://www.kis-sec.co.jp/kis-mailmon>
FAQ : <https://www.kis-sec.co.jp/kis-mailmon-faq>

STEP 0 事前準備

環境確認

KIS Securityから送付されたIDパスワードを利用し、KIS MailMonにログインできることを確認してください。
訓練メールが問題なく受信できるように、お使いのメールサービスのフィルターに指定のドメインを追加してください。



STEP 1 訓練シナリオの選定

カスタマイズあり

訓練準備

訓練の目的に合わせて、訓練シナリオギャラリーから訓練シナリオを選択し、インポートをしてください。
用途別や訓練タイプ別にフィルタリングして絞りこみができます。インポート後に編集も可能です。



STEP 2 配信リストの作成

カスタマイズあり

訓練準備

一括登録用のcsvファイルをダウンロード後、訓練対象者リストを作成し、インポートをしてください。
全員や部署別などに分けるなど複数の配信リストを作成できます。訓練内容を分ける場合は、配信リストも分けてください。



STEP 3 配信スケジュールの設定

カスタマイズあり

訓練準備

業務への負荷がかからないように、配信予定日や訓練実施期間など決めてください。
一括配信や分散配信の設定ができます。



STEP 4 訓練 配信

訓練開始

STEP3までの設定をもとに、メール訓練を開始します。



STEP 5 訓練終了 レポート作成

訓練終了

訓練実施中はリアルタイムで訓練実施者のアクションステータスの記録状況を把握できます。
途中経過の報告などでデータを活用可能です。レポートを参考に次回の訓練に役立ててください。



訓練シナリオの訓練内容は全てカスタマイズできます。

● 訓練シナリオ

P6~

メール件名

P7

メール本文
(HTMLパート)

P8~

メール本文
(TEXTパート)

P12

添付ファイル
(docx、xlsx、pdf、zip、パスワード付zip)

P13~

リンク先画面

P18

● 配信リスト (送信先)

P19

配信リスト

● 送信元 (差出人)

P20~

送信元名

メールアドレス
(@前)

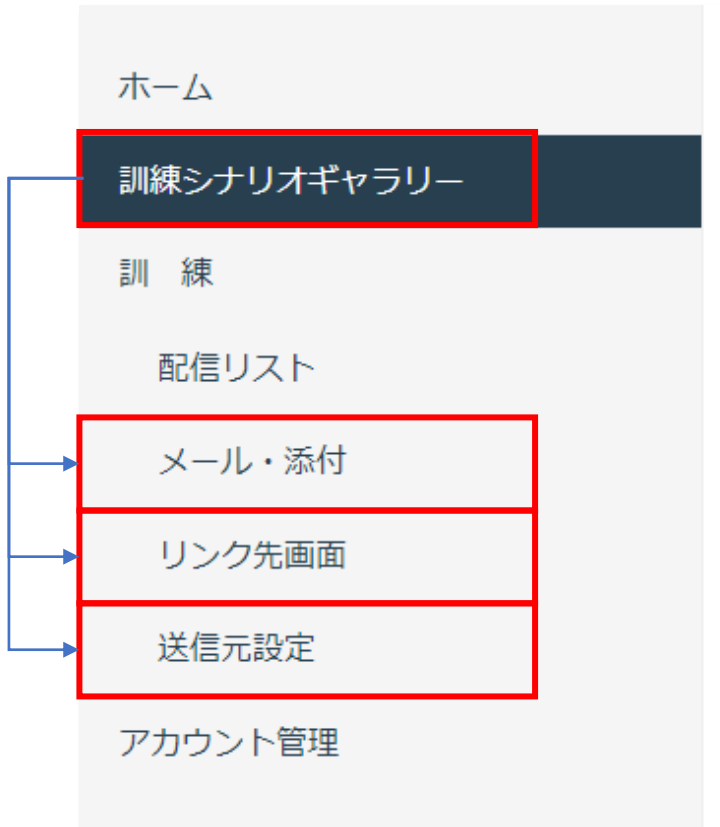
メールアドレス
(@後)

本文やリンク先画面の編集は、簡易エディターを利用して、もしくはHTMLソースを直接編集することも可能
添付ファイルは、docx・xlsx・pdf ファイルのまま、及びzipファイルでの訓練が実施できます。

ユーザー様オリジナルファイルでの訓練も可能です。

メールアドレス (@後) は、14種類用意しています。またユーザー様ドメインから送信することも可能です。
カスタマイズ方法が不明な場合、無料でサポートいたします。

訓練シナリオギャラリーでインポートした内容は、
以下のメニューに保存します。



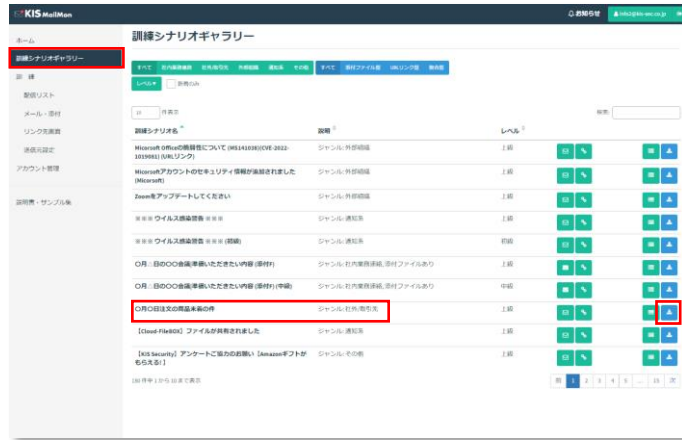
Amazon お客様のアカウント認証に関する重要なお知らせ (初級)	通知系, URLリンク(種明かし), 日本語	初級				
Micorsoft Officeの脆弱性について (MS141038)(CVE-2022-1019081)	外部組織, URLリンク(種明かし), 日...	上級				
Micorsoftアカウントのセキュリティ情報が追加されました (Microsoft)	外部組織, URLリンク(種明かし), 日...	上級				

メール・添付 : メール本文や添付ファイルの設定を行えます。

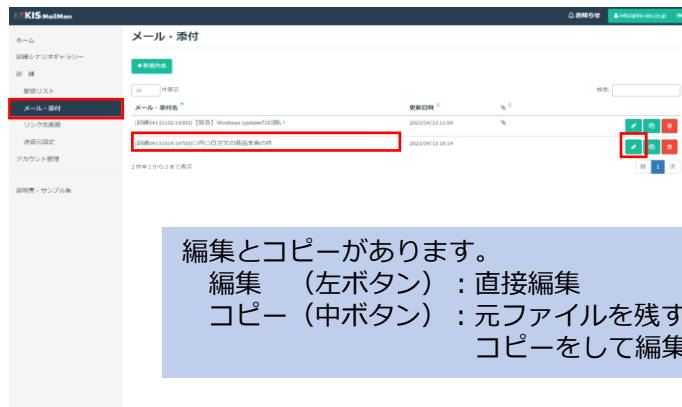
リンク先画面 : メール本文のURLのリンク先画面の設定を行えます。

送信元設定 : 送信者名や送信アドレスの設定を行えます。

- ① 訓練シナリオギャラリーの訓練シナリオから
例：「〇月〇日注文の商品未着の件」をインポート



- ② メニューのメール・添付をクリックし、
編集ボタンをクリックする



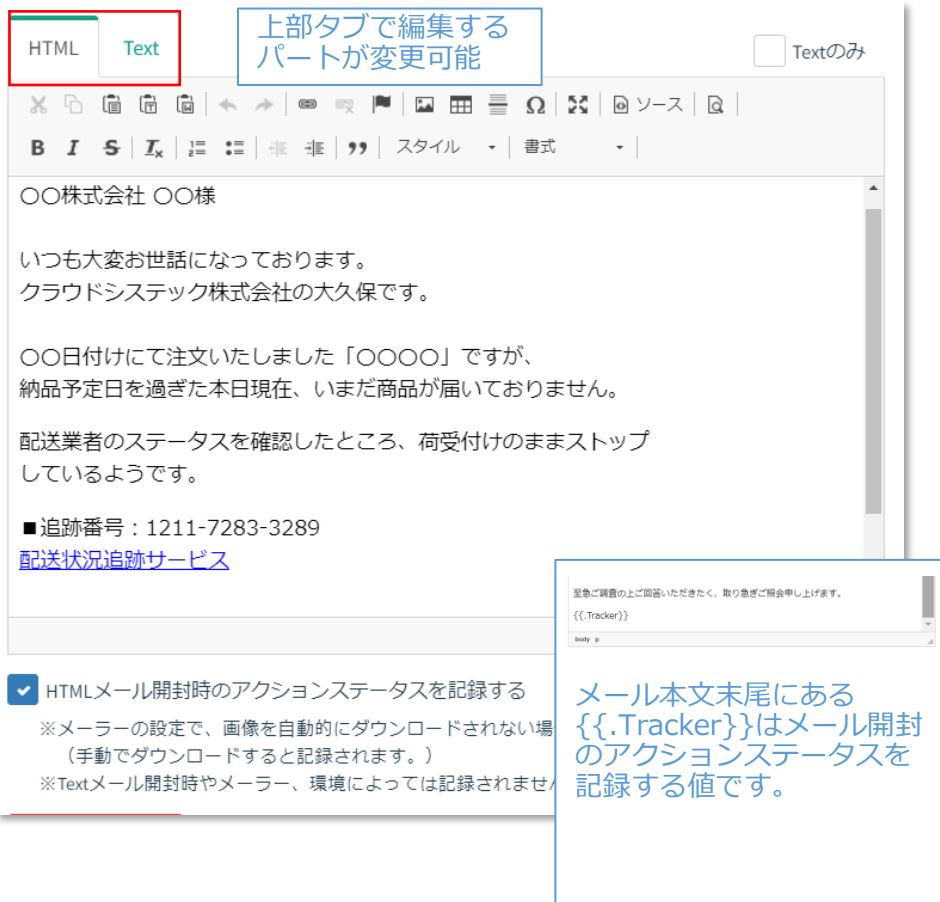
- ③ メール・添付 編集画面へ遷移します。

メール・添付名：KIS MailMonで表示される名称です。訓練名や利用用途に応じて変更下さい
件名：送信されるメールの件名です



中央部分がメール本文のエディターです

HTMLメール（パート）とTEXTメール（パート）が編集できます



上部タブで編集するパートが変更可能

HTML Text Textのみ

〇〇株式会社 〇〇様

いつも大変お世話になっております。
クラウドシステック株式会社の久保です。

〇〇日付けにて注文いたしました「〇〇〇〇」ですが、
納品予定日を過ぎた本日現在、いまだ商品が届いておりません。

配送業者のステータスを確認したところ、荷受付けのままストップ
しているようです。

■ 追跡番号：1211-7283-3289
[配送状況追跡サービス](#)

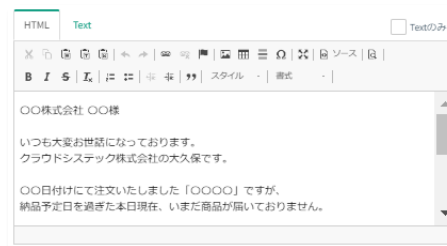
HTMLメール開封時のアクションステータスを記録する
※メーラーの設定で、画像を自動的にダウンロードされない場
（手動でダウンロードすると記録されます。）
※Textメール開封時やメーラー、環境によっては記録されませ

至急ご調査の上ご回答いただきたく、取り急ぎご報告申し上げます。
{{.Tracker}}
body >

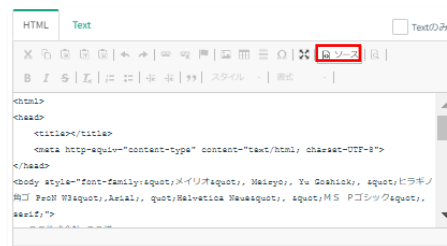
メール本文末尾にある
{{.Tracker}}はメール開封
のアクションステータスを
記録する値です。

HTMLメール（パート）

- エディター（直接編集）モード（デフォルト）



- ソースモード



HTMLソースで編集が
可能です

「ソース」ボタンを
クリックすると
切り替わります。

TEXTメール（パート）



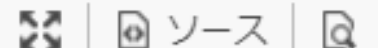
{{.変数}}の利用
も可能です

HTMLメール

- エディター（直接編集）モード（デフォルト）



エディターメニュー



エディターの最大化、ソースモードへの変更、プレビュー画面はこちらのメニューから選択してください。

ただし、メール環境により実際の見え方が異なる可能性がありますので、必ずテスト配信を行い確認してください。

編集メニュー

上部編集メニューを活用することにより、メール本文の見た目や文言を変更することが可能です。

変数

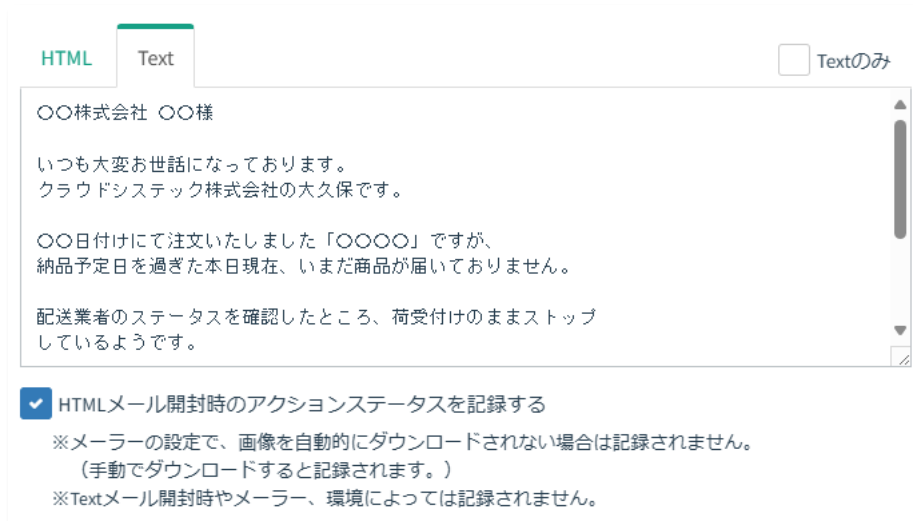
{{ を入力することにより、プルダウンが表示され、配信リストに設定したメール受信者によって記載内容が変わる値を利用することができます



HTMLメール開封アクション

この設定にチェックを入れることで、メール開封時のアクションを取得できます。基本は取得することを推奨します

TEXTメール



HTML Text Textのみ

〇〇株式会社 〇〇様

いつも大変お世話になっております。
クラウドシステック株式会社の久保です。

〇〇日付けにて注文いたしました「〇〇〇〇」ですが、
納品予定日を過ぎた本日現在、いまだ商品が届いておりません。

配送業者のステータスを確認したところ、荷受付けのままストップ
しているようです。

HTMLメール開封時のアクションステータスを記録する

※メーラーの設定で、画像を自動的にダウンロードされない場合は記録されません。
(手動でダウンロードすると記録されます。)

※Textメール開封時やメーラー、環境によっては記録されません。

編集エディタ

TEXTメールはシンプルなテキストのみで作成可能です。URLは`{{.変数}}`を利用して挿入可能です。

変数

`{{.変数}}`を利用することにより、配信リストに設定したメール受信者によって記載内容が変わる値を利用することができます。

HTMLメールとは違い、プルダウンメニューが表示されないため、あらかじめHTMLメールで変数を把握するようにお願いします。

HTMLメール開封アクション

TEXTメールの場合はメールの開封は記録されません。

※添付ファイル開封やURLリンククリックする等、別アクションを行うことで、開封アクションが記録されます。

添付ファイルの変更方法についてご案内します。

訓練シナリオギャラリーに登録している訓練シナリオには、メーラーのプレビューで表示されないような「docx」ファイルを利用しています。

利用できるファイル

- ・ docx
- ・ xlsx
- ・ pdf

※docx、xlsx、pdfはzipファイルに変換して訓練を実施できます。

説明書・サンプル集のページからダウンロードできます。
ファイル名を変更して利用ください。
ファイル名の変更は右クリックし、「ファイル名の変更」から実施ください。別名保存や上書き保存をするとステータスを記録する値が変更となり、ステータスが記録されなくなります。

<https://www.kis-sec.co.jp/m-contents>

docx・pdfファイルの作成およびzipファイルに変換して訓練の実施は、次頁を参考にしてください。

xlsxは、当社まで相談ください。

メール・添付 編集画面を開いてください。

「+添付ファイル」をクリックしファイルを選択ください。

至急ご調査の上ご回答いただきたく、取り急ぎご照会申し上げます。

{.Tracker}

HTMLメール開封時のアクションステータスを記録する

※メーラーの設定で、画像を自動的にダウンロードされない場合は記録されません。
(手動でダウンロードすると記録されます。)

※Textメール開封時やメーラー、環境によっては記録されません。

+ 添付ファイル

※ユーザーオリジナルの添付ファイルに変更される場合はスタートガイドを確認してください。
詳細設定

ファイル名	サイズ
テーブルにデータがありません	

0件中0から0まで表示

キャンセル 保存

docxファイルの作成方法について

ファイルトラッカー(ファイル開封ステータス取得のしくみ)の貼り付けについて (docxファイルを添付する際は、必ず実施ください)

docxを開いた際に、画像を取得し、ステータスを記録します。

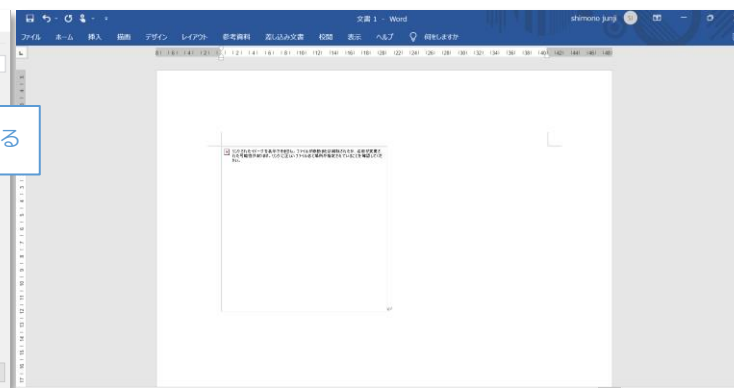
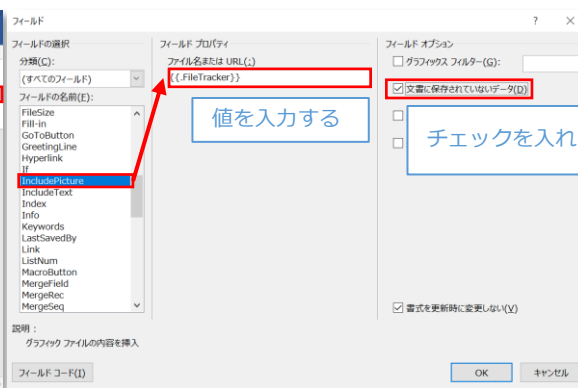
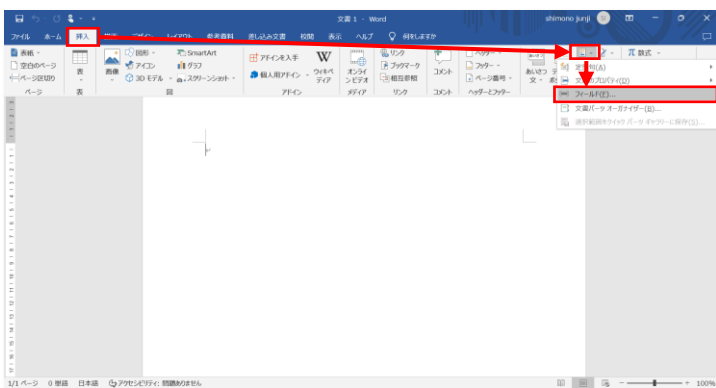
- docxファイルにフィールドを挿入し、値を埋め込み保存します。
挿入場所は、どこの場所でも大丈夫ですが、一番下にする事が多いです。
- 文書に保存されていないデータにチェックを入れてください。

値 : {{.FileTracker}} . . . 大文字と小文字を区別していますのでご注意ください。

<フィールドを挿入する>

<フィールドに値を入れる>

<設定完了 : ファイルを保存>



作成したファイルで訓練を実施してください。
ファイル開封した際は、保護ビューで表示され、上記のようになりますが、
保護ビューの「編集を有効にする」をクリックすると表示されなくなり、
ファイル開封のアクションステータスを記録します。

docxファイルの作成方法について

画像ファイルの貼り付けについて

Wordに種明かし画面等の画像を添付する場合、メーラーの添付ファイルにイメージが表示されることがあり、標的型攻撃メール訓練であることが判明しまうケースがあります。

• 解決方法

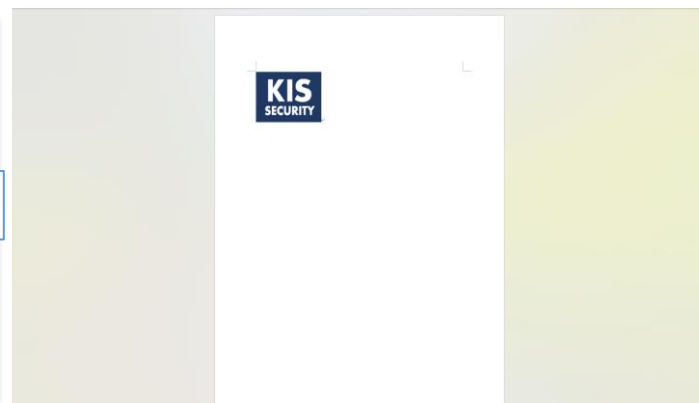
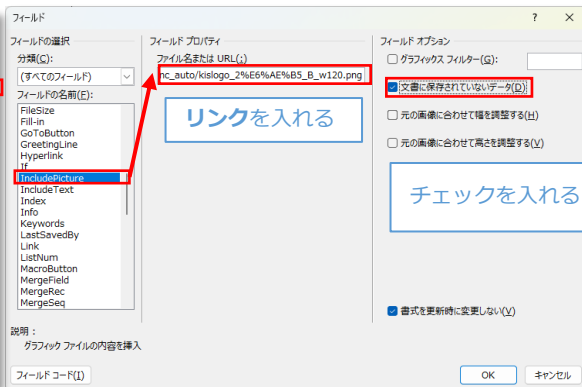
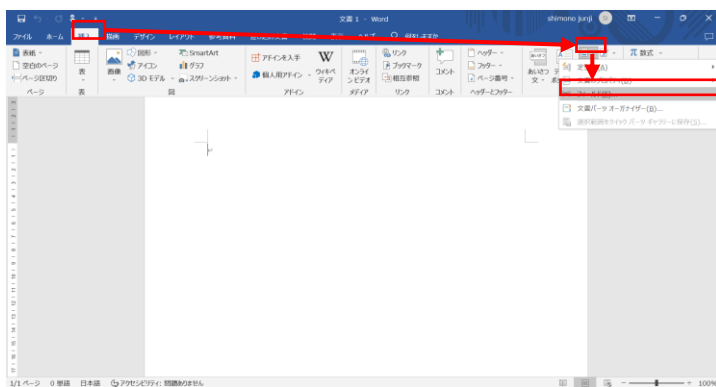
直接画像を張り付けるのではなく、画像リンクを貼り付けを行うことで、添付ファイルのイメージが表示されません。お客様独自のアップロード先に画像を設置するか、当社にWord1枚分に画像を張り付けて送付いただくことで画像リンクをお送りいたします。
※お客様独自のアップロード先の場合、環境のアクセス設定が必要になる場合がございます。

貼り付け方法

<フィールドを挿入する>

<フィールドにリンクを入れる>

<設定完了：ファイルを保存>



zipファイルに変換し訓練の実施について

訓練の実施時に、docx、xlsx、pdfを、zipもしくはパスワード付zipに変換します。

- ・添付ファイルボタンの下、「詳細設定」をクリックし、展開ください。
- ・「送信時に添付ファイルをパスワード付zip形式にする」にチェックを入れてください。
パスワードを入力した時はパスワード付zipに変換します。
パスワード空白の時は、（パスワードなし）zipに変換します。

zipファイルの注意点

- ・パスワード付zipにした場合、訓練実施時に、パスワードを自動生成します。
パスワードを訓練対象者に教えるため、メール本文に、以下の値を入力ください。
ファイル名：{{.ZipFilename}} ← zipファイル名を表示します。
パスワード：{{.ZipPassword}} ← zipパスワードを表示します。
- ・zipの解凍時は、アクションステータスを記録できません。
解凍したファイルを開いたときに、アクションステータスを記録します。

メール・添付編集

メール・添付名:
[訓練04031944:11900]〇月〇日注文の商品未着の件

件名 (Subject):
〇月〇日注文の商品未着の件

HTML Text Textのみ

X B I S | I | は | :: | 中 | 寄 | ” | スタイル | 書式 | |

〇〇株式会社 〇〇様

いつも大変お世話になっております。
クラウドシステック株式会社の久保です。

〇〇日付けにて注文いたしました「〇〇〇〇」ですが、
納品予定日を過ぎた本日現在、いまだ商品が届いておりません。

HTMLメール開封時のアクションステータスを記録する
※メーラーの設定で、画像を自動的にダウンロードされない場合は記録されません。
(手動でダウンロードすると記録されます。)
※Textメール開封時やメーラー、環境によっては記録されません。

+ 添付ファイル
※ユーザーオリジナルの添付ファイルに変更される場合はスタートガイドを確認してください。

送信時に添付ファイルをパスワード付きZIP形式にする
password123

ファイル名	サイズ
お見積書.pdf	186.21KB

1件中1から1まで表示

キャンセル 保存

配信リストの入力値について

配信リスト 編集

配信リスト名:
Haishin01

+一括登録 一括登録用CSVテンプレート

姓 名 メールアドレス 部署 役職

項目 項目2 項目3 テスト対象

クリア +登録

10 件表示 検索:

姓	名	メールアドレス	部署	役職	テスト	
山田	太郎	sample@kis-mailmon.jp	営業部	部長	<input checked="" type="checkbox"/>	自
山田	花子	sample2@kis-sec.co.jp	企画部	課長	<input type="checkbox"/>	自

2件中 1 から 2 まで表示 前 1 次

CSV出力 キャンセル 保存

姓	名	メールアドレス	部署	役職	項目	項目2	項目3	テスト対象
山田	太郎	yamada.taro@kis-sec.co.jp	営業部	部長	10年以上	本社	社員	
川田	次郎	kawada.jiro@kis-sec.co.jp	企画部	課長	10年未満	テレワーク	社員	1
海田	三郎	umida.saburo@kis-sec.co.jp	サポート部	一般	1年目	本社	派遣社員	

姓、名（任意）

メール本文やリンク先画面の編集画面で、
{{.LastName}}、{{.FirstName}}などの {{変数}}
を利用することで、配信リストの姓、名を差込むことが
できます。

メールアドレス（必須）

登録必須項目です。また{{.Email}}を利用することで、
配信リストのメールアドレスを差し込むことができます。

部署、役職（任意）

{{.Dept}}、{{.Position}} で利用できます。またレ
ポート機能で部署、役職別に自動集計されます。

2・部署別 TOP10

部署	< 注意すべき件数 >					総計	注万件数	(%)
	メール送信	メール開封	リンククリック	ファイル開封	データ送信			
全体	1	0	0	0	0	1	0	0%
1 営業部	32	15	12	0	4	63	16	25%
2 総務部	12	10	1	0	1	24	2	8%
3 管理部	4	3	3		2	12	5	42%
4 技術部	40	20	2	0	1	63	3	5%

項目、項目2、項目3（任意）

ユーザー独自の管理項目を入力し、独自の集計が可能と
なります。{{.Misc}}、{{.Misc2}}、{{.Misc3}}で
利用できます

テスト対象

テスト配信対象者に「1」を入れてください

送信元設定の変更

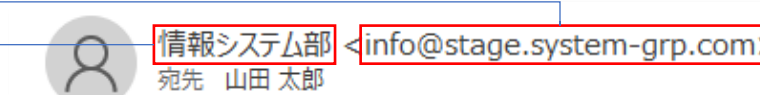
そう訓練シナリオをインポートした際は、訓練内容に合わせたドメインとなっています。
送信元名やメールアカウントを自由に変更できます。

①メニューから送信元設定を選択し、編集ボタンをクリックください。



②送信元設定 編集画面が開きます。修正後保存ボタンをクリックください。

- 送信者名：メーラーに表示される名前
- メールアドレス：メーラーに表示されるメールアドレス



※メールの疎通確認では、設定した送信元設定でメールが配信及び受信できるかのみの確認に利用します（メール本文はサンプルとなります）。
必要に応じて利用ください

送信元設定を詳細に変更できます。

送信元設定 新規作成

送信元設定名:

送信元設定名:

送信元(ホスト): メールアドレス:

送信元名: mail stage.cloud-sys-co.jp

From詳細設定 - 送信ホスト詳細設定 - カスタムヘッダー設定

メールの送信確認

キャンセル 保存

From詳細設定 ^ 送信ホスト詳細設定 ^ カスタムヘッダー設定 ^

送信元(ヘッダー-FROM) 直接指定:

送信者名 <mail@stage.cloud-sys-co.jp>

エンベロープFROM:

未指定 @ stage.cloud-sys-co.jp

プロトコル:

SMT

送信ホスト:

未指定 (当サービスから送信)

UserID: Password:

送信ホストのUserIDを入力してください 送信ホストのPasswordを入力してください

証明書エラーを無視:

カスタムヘッダー:

X-Custom-Header some value +登録

フィールド 値

テーブルにデータがありません

0件中0から0まで表示

メールの疎通確認

送信元 (ヘッダー-FROM) 直接指定

カスタムドメインにて訓練メールが送信できますが、メール経路の除外設定等が必要になります。利用するには、サポートへの連絡が必要です。

エンベロープFROM

表示されるドメインを選択し、アドレスを設定します。訓練メールがエラーで送信できなかった場合、このアドレスにエラーが通知されます。利用するには、サポートへの連絡が必要です。

送信ホスト、UserID、Paaword

ユーザ様のメールサーバから訓練メール配信するときに設定します。メールサーバによって独自ポート番号の使用や制約などがあるので、よく確認してください。

カスタムヘッダー、フィールド

独自にヘッダーに追加するカスタムヘッダーとその値を登録できます。登録された内容はフィールドと値として下部に表示され、訓練メールのヘッダーに追加されて送信されます。利用するには、サポートへの連絡が必要です。

1. 配信スケジュールを細かく設定する
2. 予約後に訓練対象者のメール送信日時を確認する
3. ログイン通知、ワンタイムパスワード機能を有効にする

訓練メールは、配信レートによる配信以外に、訓練開始日時とメール送信終了日時の設定をすることで、均等に割り振りして訓練メールを配信することができます。時間帯や曜日を指定して訓練メールを配信することが可能です。

① メニューから訓練をクリックし、準備中の訓練選択、編集ボタンをクリックください。



② メール送信レートの下にある詳細設定をクリックするとより詳細にスケジュールを設定できます。

訓練編集

訓練名: 訓練04031958-47400

メール・添付: 訓練04031958-47400【重要】在勤勤務時のセキュリティ対策に関して(LINKリンク) ※ プレビュー

リンク先画面: 訓練04031958-47400メール訓練の案内ページ ※ プレビュー

訓練URL: [メール・添付]「リンク先画面」の訓練URLを指定します

https://stage.soumu-grp.com サブディレクトリを設定できます

送信元設定: 訓練04031958-47400情報システム部 ※

配信リスト: 配信リストを選択してください 合計0人

訓練開始日: 2024/04/05 10:00 訓練期間(日数): 5 2024/04/05 10:00

メール送信レート: 中 最大約100通/時間 メール送信終了: 訓練終了:2024/04/17 10:00

詳細設定: メール送信レートに基かず希望時間内に送信させる場合は、メール送信終了日時を指定してください

メール送信終了日: 2024/04/12 10:00 2024/04/12 10:00

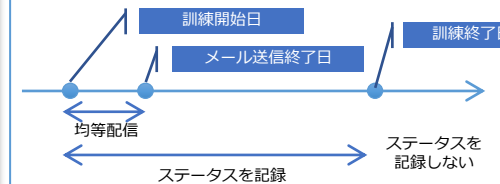
配信時間帯(開始): 09:00 ~ 配信時間帯(終了): 17:30 送信曜日: []日 [x]月 [x]火 [x]水 [x]木 [x]金 []土

訓練終了日: 2024/04/17 10:00 2024/04/17 10:00

キャンセル 保存 訓練実施(予約)

- メール送信終了日時: 訓練開始日時からメール送信終了日時までの期間に均等に割り振りして配信します。
- 送信時間帯(開始)/送信時間帯(終了): 送信時間帯のみ配信します。
- 送信曜日: チェックを入れた曜日のみ配信します。
- 訓練終了日時: アクションステータスの記録を終了する

設定例



訓練の予約後に、訓練対象者へのメール送信日時を確認することができます。訓練の予約後に、訓練結果.csvをダウンロードして、メールの送信日時を確認ください。

- ① 訓練結果画面から訓練結果.csvをダウンロードする。
- ② 訓練結果.csvを開き、送信日時を確認できます。訓練メールを配信します。



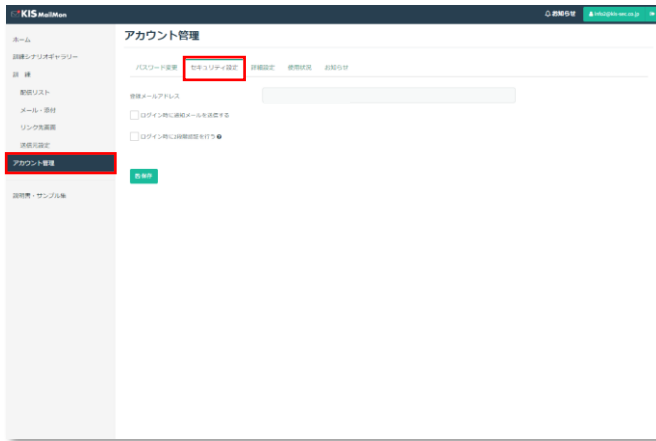
訓練名	識別コード	姓 名	メールアドレス	部署	役職	ステータス	ファイル開封	送信日時(※)	メール開封
訓練04031958:47400	luRMQhm	山田 太郎	yamada.taro@kis-sec.co.jp	技術部	一般	送信予定		2024/4/5 10:00	
訓練04031958:47400	6qlbwDp	川田 四朗	kawata.shiro@kis-sec.co.jp	サポート部	課長	送信予定		2024/4/5 10:00	
訓練04031958:47400	CqhHLBg	林田 三部	hayashida.saburo@kis-sec.co.jp	企画部	一般	送信予定		2024/4/5 10:01	
訓練04031958:47400	IdW0Jwx	海田 次郎	umida.jiro@kis-sec.co.jp	営業部	一般	送信予定		2024/4/5 10:02	

訓練予約時のステータス：送信予定

訓練実施時のステータス：メール送信

ログイン通知や、ワンタイムパスワード機能を利用することができます。

- ① メニューからアカウント管理をクリックし、セキュリティ設定を選択ください。



- ② ログイン画面にて、ユーザー名とパスワードを入力すると、確認コードの入力画面に遷移します。



- ・ ログイン時に通知メールを送信する

ログインした時に登録メールアドレス宛に、ログイン通知を送ります。

- ・ ログイン時に2段階認証を行う

ワンタイムパスワード機能を有効にします。

登録メールアドレス宛に確認コードを送ります。

確認コードは、メールで案内します。

送信元 : no-reply@kis-MailMon.com
件名 : 【KIS MailMon】確認コードのお知らせ

※2段階認証の設定後に、確認コードのお知らせのメールが届かない場合は、当社までお問い合わせください。

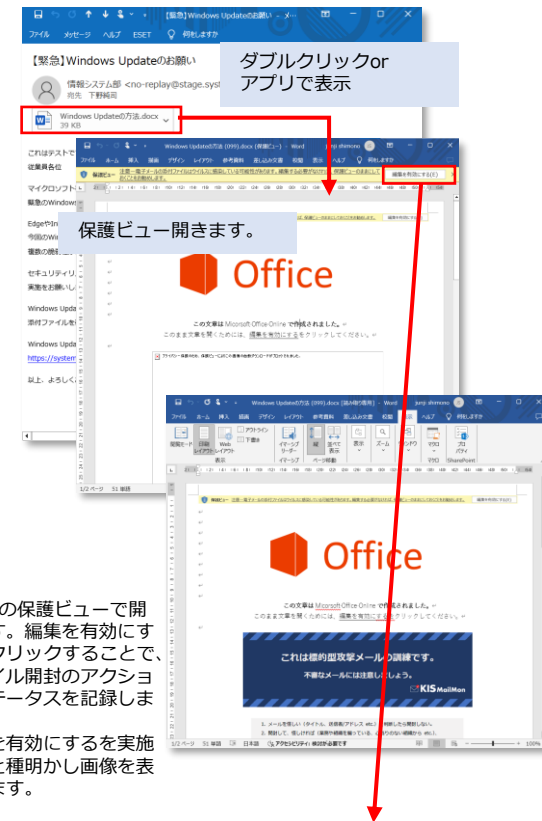
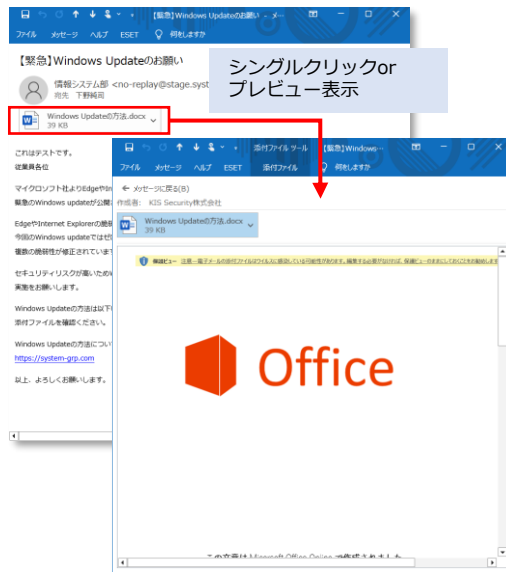
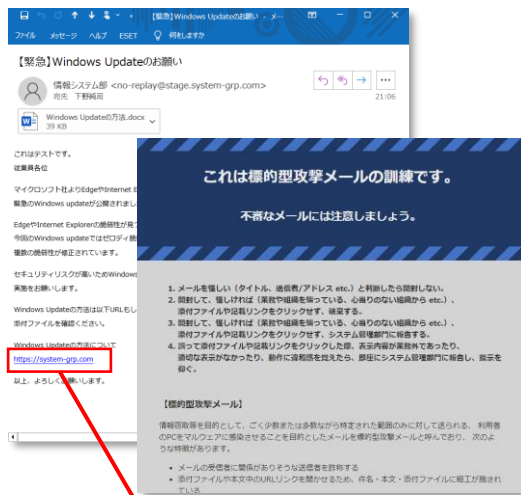
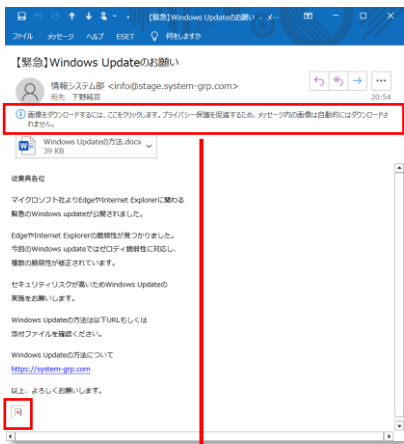
1. Outlook(アプリ)
2. Outlook(Web)
3. Gmail (ブラウザ)

メール開封

リンククリック

ファイル開封_docx (プレビュー)

ファイル開封_docx (Word)



↑メール開封のセンサー

上部の注意書きから画像ファイルをダウンロードすることでメール開封のアクションステータスを記録します。

メール本文のURLをクリックするとリンク先画面を表示します。リンククリックのアクションステータスを記録します。

Outlook内のプレビューで表示します。ファイル開封のアクションステータスは記録できません。

Wordの保護ビューで開きます。編集を有効にするをクリックすることで、ファイル開封のアクションステータスを記録します。編集を有効にするを実施すると種明かし画像を表示します。

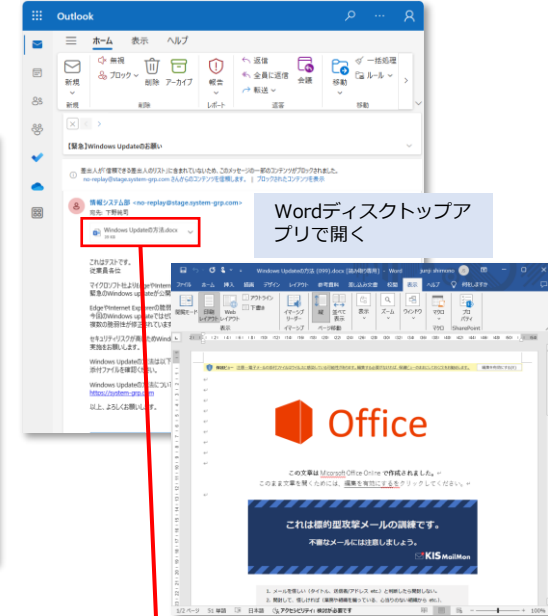
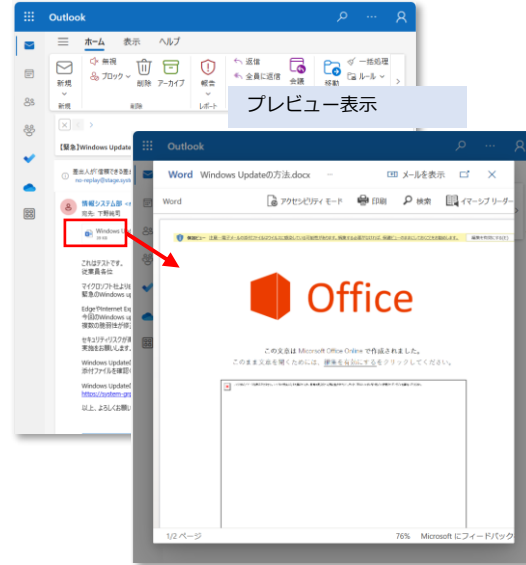
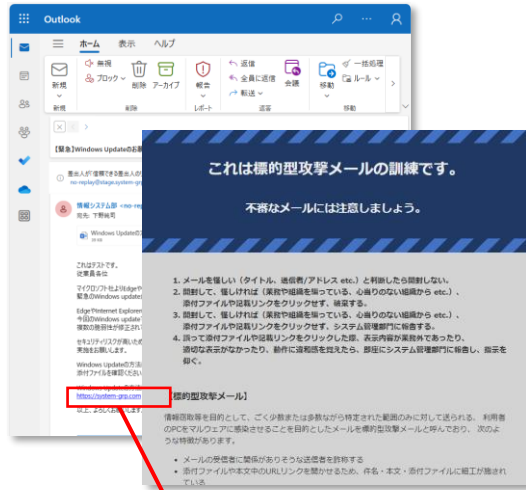
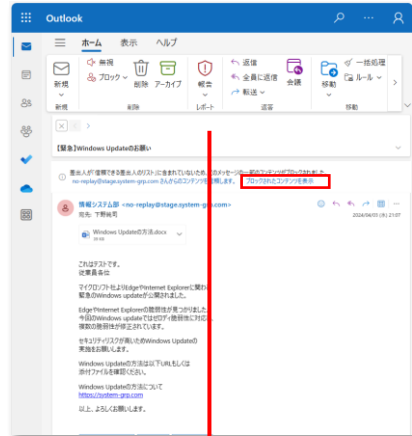


メール開封

リンククリック

ファイル開封_docx (プレビュー)

ファイル開封_docx (Word)



上部の注意書きからブロックされたコンテンツを表示するをクリックすることでメール開封のアクションステータスを記録します。

メール本文のURLをクリックするとリンク先画面を表示します。リンククリックのアクションステータスを記録します。

- ファイル開く方法
- ×・プレビュー
 - ×・ブラウザで編集
 - ・Wordデスクトップアプリで編集する
 - △・OneDriveに保存
OneDriveからファイルをダウンロードして開いた場合のみ
 - ・ダウンロード

プレビューやブラウザで編集からファイルを開いた場合は、アクションステータスは記録できません。

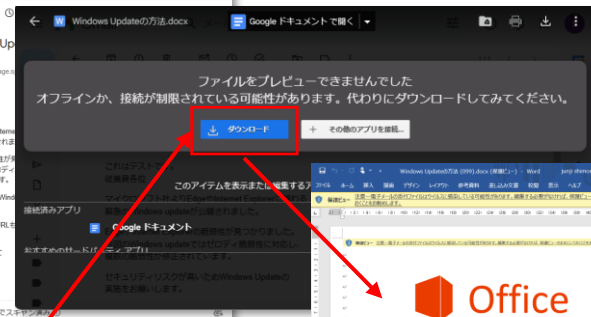
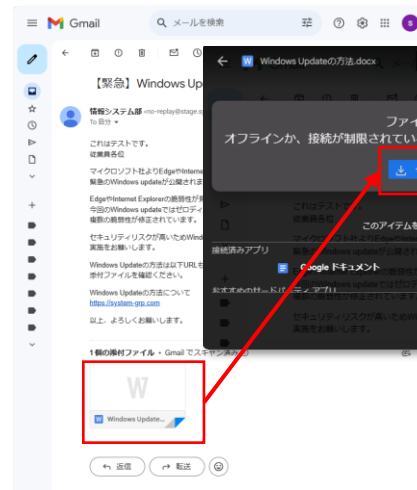
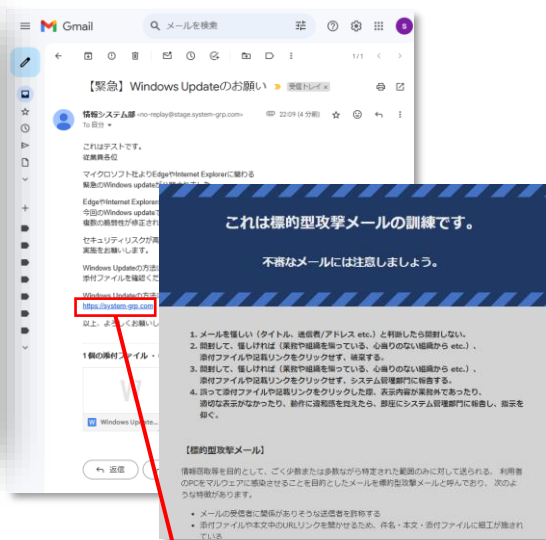
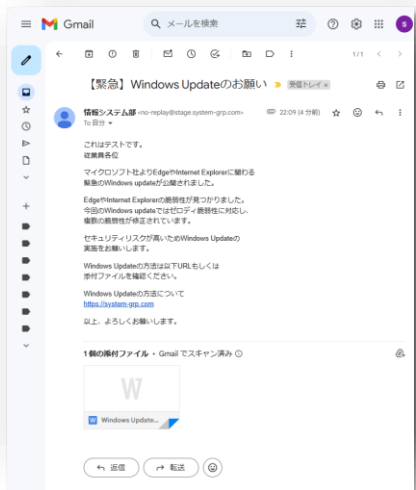
- ・ Wordデスクトップアプリで編集する種明かし画像も表示し、アクションステータスを記録します。
- ・ ダウンロード保護ビューが開きますので、編集を有効にする必要があります。



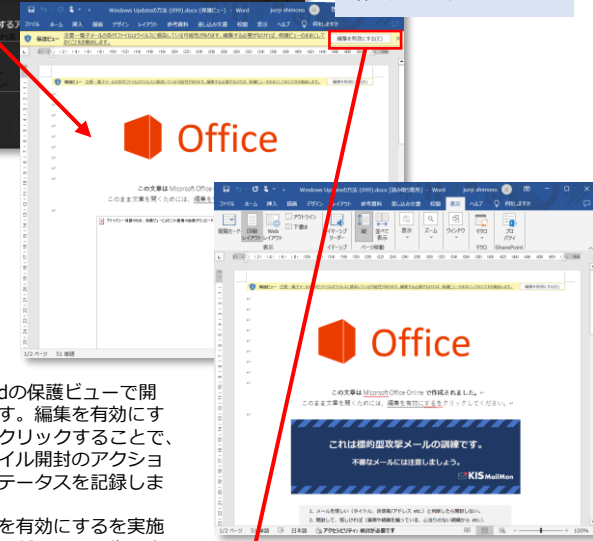
メール開封

リンククリック

ファイル開封_docx (Word)



ダウンロードしたファイルをWordで開きます。保護ビューを開きます。



一覧から閲覧ウィンドウで表示するとメール開封のアクションステータスを記録します。特に操作は必要ありません。

メール本文のURLをクリックするとリンク先画面を表示します。リンククリックのアクションステータスを記録します。

Wordの保護ビューで開きます。編集を有効にするをクリックすることで、ファイル開封のアクションステータスを記録します。編集を有効にするを実施すると種明かし画像を表示します。

